

「災害時における移動式

宿泊施設等の提供に関する協定」締結式

2月3日、館林市新栄町にあります『HOTEL R9 The Yard』を運営する株式会社デベロップ様（本社：千葉県市川市）との「災害時における移動式宿泊施設等の提供に関する協定」を締結いたしました。



【(株)デベロップ岡村社長（左から2人目）、山岸上席執行役員（1番左）】

この協定により災害の発生時において、明和町に移動式宿泊施設『レスキューホテル』を優先的に提供いただけるようになりました。



【館林市新栄町『HOTEL R9 The Yard』の前で】

近年、地球温暖化による大雨などの異常気象や地震、火山の噴火等々の地殻活動など、何時、どこで、何が起きるかわかりません。このため、われわれ自治体は住民の生命、財産を守るため基本的な災害を想定した避難施設の準備、水、食料等の備蓄をしております。

一昨年の台風19号では明和町でも全世帯に避難指示を出した折り、人口の4分の1の方が避難をいたしました。そのような事が今後もあるかもしれません。また、水害の場合には邑楽郡内でも明和町、千代田町、板倉町はほぼ全

域が水に浸かると言われており、特に避難施設の確保に取り組んでいるところです。



【ホテル内部の説明をいただいて！】

株式会社デベロップ様は建築や不動産、エネルギー事業、シティホテル事業、トランクルーム、子育て支援事業なども行っており幅広い実績と人材を抱えていらっしゃる会社です。明和町で展開している数々の事業の中もお力をお借り出来る事業が多々あるものと感じました。今後とも、地域の安全・安心のため共同事業が展開できますよう願っております。

また、岡村社長の力強いリーダーシップと幅広い知識と

経験に魅力を感じ、私の直感では末永いお付き合いになり
そうな気がしております。

この協定の締結にご尽力をいただきました株式会社デベ
ロップの皆様に変更して敬意と感謝を申し上げます。



【協定締結式の様子】

令和3年2月4日

明和町長 富塚もとすけ